



自衛隊群馬地方協力本部

JAPAN SELF DEFENSE FORCE GUNMA PROVINCIAL COOPERATION OFFICE

地域防災力の向上に貢献



を講話した。更に現場を見た自衛隊員だからできる避難時のアドバイスの状況や派遣までの法的根拠などを講話した。更に現場を見た自衛隊員だからできる避難時のアドバイスを講話した。更に現場を見た自衛隊員だからできる避難時のアドバイスを講話した。

参加した住民からは、「災害はいつ起こるか分からないから、事前の準備が必要なのを理解することができた。」「地震速報などは、敏感に反応するように心掛けます。」「など前向きな意見を多数聞くことができた。

また、「自衛隊の活動には、いつも感謝しています。」「など後日談を頂くこともできた。

群馬地本は、引き続き地域と密着した活動に心掛け、自衛隊への理解と募集基盤の拡充のため邁進して行く。



自衛隊群馬地方協力本部（本部長 防衛事務官 井ノ口哲也）は、3月9日（火）永明公民館（前橋市）において地域住民40名に対し「災害講話」を実施した。

東日本大震災での災害派遣活動を通し、得た教訓等を講話し、「自助・共助・公助」の重要性を理解してもらい、地域防災力の向上を目指すために自治体が主催で実施した。

講話は、副本部長の福崎2佐が担任し、行方不明者の捜索や生活支援の状況などテレビでは伝わらない現場の状況や派遣までの法的根拠などを講話した。更に現場を見た自衛隊員だからできる避難時のアドバイスを講話した。

予備自衛官等協力事業所表示証交付

群馬地本（本部長・井ノ口事務官）は、3月16日、ALSOK群馬株式会社（代表取締役社長・山崎春夫）に対し「予備自衛官等協力事業所大臣認定証」を交付した。

予備自衛官等協力事業所表示制度は、予備自衛官等を雇用し、訓練等に参加しやすい職場づくりに協力的な事業所を、社会的に評価・認定する制度で、「地本長認定」と「防衛大臣認定」があり、地本長認定協力事業所の中から、特に国の防衛への協力において顕著な功績が認められる事業所について、地方協力本部長からの推薦により、防衛大臣認定となる。国家の緊急事態に当たっては、大きな防衛力が必要となるが、その防衛力を日頃から保持することは困難である。このため、普段は、必要最小限の防衛力「常備自衛官」で対応し、いざという時に即時、確実に対応できる予備の防衛力「即応予備自衛官・予備自衛官」の存在が重要となる。しかしながら平素より、予備自衛官等としての練度を維持することは、本人の努力はもとより、職場等周囲の理解・協力が不可欠であり、予備自衛官等を雇用する事業所が積極的に訓練等への出頭環境を整えることは、国の防衛あるいは地域社会への貢献に大きく役立っている。



井ノ口本部長は、ALSOK群馬株式会社のこれまでの功績に対し感謝の意を述べるとともに、今後も自衛隊に対する更なる協力をお願いした。防衛大臣認定を受けた山崎社長からは「認定を頂き大変名誉と感じております。警備会社にとって、自衛隊出身者は即戦力として大変期待している人材です。今後も自衛隊と地域を繋ぐ架け橋として、国の安全に貢献していきたいと思えます。表示証は本社の一番目立つ場所に掲示し、更なる信頼性の確保と、社会貢献活動を惜しまない会社体制をアピールしていきたいと考えております。」とコメントを頂いた。